

校外での学びを通して ～自然教室・職場体験学習・修学旅行～

5月25日(月)～29日(金)まで、1年生は茶臼山での自然教室、2年生は職場体験学習を実施しました。また、3年生は6月3日(水)～5日(金)まで東京方面に修学旅行に出かけました。どの学年も、学校の学習では得ることのできない貴重な経験を積むことができました。この経験を今後の学校生活にも生かしてほしいものです。

輝け、129人の瞳。つながれ、129人の輪。 ～開け、夢のとびら～

私は自然教室で、**仲間と協力し、お互いに助け合うことの大切さを学ぶことができました。**特に、オリエンテーリングの時は、山道が長く、みんな疲れてきたときに、「あと少し、がんばろう」などと声をかけて励ましてくれたり、歩くのがきつくなったときにみんなで休憩してくれたり、みんなで助け合ったりしたからゴールすることができました。自然教室で学んだことをこれからの普通の生活にいかせるようにしたいです。

1-3



僕が自然教室で学んだことは**集合の時のルールです。**入学して2か月がたち、学校にも慣れてきて学年集会とかできちんと集合できないことがありました。自然教室では、「**話さない」「素早く並ぶ」「話をしている方をしっかりと向く**」この3つを大切にしました。これからも、学年集会などで、集まる機会がたくさんあります。先生方に言われなくても素早く並びたいです。そして、川角先生、太田先生、伊藤先生、小森先生に、3年生になった時に、**成長した姿を見せたいです。**

1-4

職場体験を終えて

僕は堀内公園の職場体験を終え、驚いたことがあります。それは園内のごみです。たくさんの人々が来園するため、その量はすごく多かったです。吸いがらのような小さなごみからペットボトルのようなごみまで、種類も様々でした。従業員さんは垣根の中やドブの中に手を突っ込んで、その一つ一つを丁寧に拾っていました。正直、僕はどうしてこんな所までと思いました。しかし、従業員さんは言っていました。「**少しでもきれいな方がお客様も気持ちが良いだろう。僕たちがごみを拾うことで、また来てもいいかなと思ってもらえたら幸いですね。**」ごみを捨てていく人がいても、怒るところか優しさで支えている。従業員さんの、**まっすぐな思いを知りました。**

2-4



私は安城養護老人ホームで職場体験を行いました。ホームで生活される方々は元気いっぱい温かく、そんな中で大変貴重な体験となりました。実際に働いてみて、**自分の夢について見つめなおす機会になりました。**元々はホテルマンに憧れていましたが、施設で働く支援員さん達の姿を見て、仕事の内容は違っても、その根源は同じだという気付きました。今回の経験を生かし、ひとつの枠にしばらず、「**人の役に立ちたい**」という、**私の理想の形で、将来の仕事に向かっていけたらいいと思いました。**

2-2

『The Special Trip ～共に笑顔の花を咲かせよう～』

私は修学旅行へ行って、**仲間と団結を強める大切さを学びました。**2日目の班別研修では班員を引っ張っていかねばいけない班長でした。だから、駅から駅への移動や目的地までの移動は大変でしたが、とてもやりがいのある仕事ことができました。また、**奥村さんの講演会では努力することの大切さを学ぶ事ができました。**私は部活動でがんばろうと思って始めたことも、1週間後には「今日くらいいいや」という考えからやめてしまい、さらに最終的には「もういいや」となってあきらめてしまいます。だからこの修学旅行のこの講演会を、**自分を変えるチャンスにしていきたいと思います。**

そんな中でも、1日目の東京ディズニーランドや2日目の自由行動、3日目の学級行動では本当に楽しい思い出をつくることができました。**学びも多い、楽しみも多い、最高の修学旅行になり、最高の思い出をつくることができました。**



3-1